北上市在宅医療介護連携推進事業 令和4年度事業報告書

令和5年7月

北上市福祉部長寿介護課・北上市在宅医療介護連携推進センター

1. 基本事業

- (1) 多職種が連携しやすい環境整備
 - ①連携資源

『北上市内居宅介護支援事業所等ケアマネジャー一覧表』の発行・配付

- ②市民啓発・広報
 - ●『私のきぼうノート』の配付

726部 (3月末時点)

●広報きたかみ『かしこく歳をかさねるためのまめ知識』コーナーへの記事掲載

4月号	カレンダーで健康長寿の習慣づくりを
5月号	何でも美味しく食べられるお口づくりを
6月号	暑さに負けず元気に過ごすヒント
7月号	自分に合った医療を受けるための備えはしていますか?
8月号	高齢者の権利擁護について考えよう~高齢者虐待編~
9月号	未掲載
10月号	自分に合った運動で、「運動器」の健康寿命を延ばしましょう!
11月号	身の周りのことは自分でやり、人生100年時代の生活を守りましょう!
12月号	シニア世代はメタボ対策より低栄養予防を!
1月号	1年に1度冷蔵庫を確認!~救急医療情報キットの内容点検のお願い~
2月号	いわて中部ネットをご存知ですか?
3月号	カレンダーで健康長寿の習慣づくりを

③研修•人材育成

●医療・介護人材育成のためのテーマ型研修会

	開催日	場所	テーマ・講師	参加者数
			「脳血管疾患について理解する」 在宅チームケアアプローチについて理解	
1	令和4年6月29日(水)		する 講師:北上済生会病院 脳神経外 科長兼副院長 柴内 一夫氏	75人
2	令和4年9月28日(水)	オンライン	「整形外科疾患について理解する」 頻度の多い疾患を中心に・・・ 講師:北上済生会病院 整形外科 長兼副院長 菊池 孝幸氏	73人
3	令和5年3月7日(火)		「地域で栄養サポートができるスキルを!」〜食形態・とろみの種類とリスク抽出を中心に〜 講師:岩手県立中部病院 栄養管理科長 伊藤 美穂子氏	44人

●ケアマネジメント研修会

- -		開催日	場所	テーマ・講師	参加者数
-------	--	-----	----	--------	------

△和 4 年10日10日 (川)	ナンニノン	「スーパービジョン研修」	初級 37人
令和4年10月18日(火)	オンライン	初級編•中級編	中級 25人
令和4年11月14日(月)	技術交流	「介護支援専門員地域同行型	10.1
744年11月14日(月 <i>)</i>	センター	研修」アドバイザー養成研修	19人
△ 和 4 左12日15□(士)	技術交流	「介護支援専門員地域同行型	4 F J
令和4年12月15日(木)	センター	研修」事前準備会	15人
○ 和 5 年 2 日 1 5 □ (元/)	さくらホー	「介護支援専門員地域同行型	20.1
令和5年3月15日(水)	ル	研修」報告会	38人

●ケアマネ経験別座談会 in hoKko

開催日	場所	テーマ・講師	参加者数
令和4年8月17日(水)	hoKko	ケアマネジャーの経験年数に応じたグルー プ座談会	28人

● シン・ケアラボ@きたかみ

開催日	場所	テーマ・講師	参加者数
	hoKko	多職種による対話の場	
令和4年12月7日(水)		テーマ:みんなで描こう「重層的支援体	53人
		制」のカタチ	
	さくらホール	多職種による対話の場 2回目	
△和「左2日14日/小)		テーマ:同上	62.1
令和5年3月14日(火)		話題提供:社会福祉法人方光会	62人
		理事長 川村 護 氏(障がい福祉)	

●地域リハビリテーション報告会

開催日	場所	報告内容	参加者数
令和5年3月8日(水)	オンライン	・短期集中リハ訪問	74人
		・短期集中いきいき教室	
		・短期集中予防サービス	
		・くらしいきいきミーティング	
		・岩手中部地域リハビリテーション広域支援センター	

④広報

●連携支援だよりの発行 6月、9月、1月の3回発行

●ホームページの運営研修・イベント案内、活動報告、社会資源・情報共有シート・連携シートの掲載、事業所一覧等(23回更新)

⑤情報連携ツールの活用

いわて中部ネットのモニター公告による市民周知を企画

(1月から市役所市民ロビーに設置のモニターで放映中。)

⑥広域連携

- ●青森県三戸町在宅医療介護連携推進事業 12月23日に三戸町の研修にオンライン対応。講師 星野 彰 氏、住吉 香奈子 保健師 (テーマは心づもり)
- ●チームもりおか/地域包括ケアシステム研修会 北上市の在宅医療介護連携推進事業について、これまでの実績及び今後の進め方等についての 講義を録画したもの(盛岡市内の関係者にYouTube配信)講師 菊池涼子MSW

(2) 連携コーディネート

①連携に関わる専門窓口

→P11 在宅きたかみ「相談業務統計」(R4.4月~R5.3月)を参照

②職種間コーディネート

●北上市在宅医療介護連携推進協議会の開催

回	開催日	場所	議題	参加者数
1	令和4年7月13日(水)		·令和3年度事業報告 ·令和4年度北上市在宅医療介護	27人
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		連携推進事業計画について	
		北上済生	·令和4年度事業報告	
	令和5年2月22日(水)	会病院	・きたかみ型地域包括ケア 次のビジョ	
2			ンの設定とロードマップの策定について	24人
			・在宅きたかみ令和5年度事業計画	
			方針(案)について	

●自立支援型地域ケア会議「くらしいきいきミーティング」

※会場はいずれも北上市総合福祉センター

	開催日	事例提供者	参加者数
1	令和4年4月28日(木)	地域包括支援センター展勝地	23人
2	令和4年5月26日(木)	地域包括支援センター北上中央	22人
3	令和4年6月30日(木)	地域包括支援センターわっこ	23人
4	令和4年7月28日(木)	地域包括支援センターいいとよ	22人
5	令和4年8月25日(木)	地域包括支援センター本通り	25人
6	令和4年9月22日(木)	地域包括支援センター展勝地	24人
7	令和4年10月27日(木)	これまでの振り返り	15人
8	令和4年12月22日(木)	これまでの振り返り	15人
9	令和5年1月26日(木)	これまでの振り返り	13人
10	令和5年2月16日(木)	地域包括支援センターいいとよ	19人
11	令和5年3月22日(水)	地域包括支援センター本通り	19人

2. 重点事業

(1) 在宅チームケア体制の構築

①入退院支援

●入退院支援作業部会

	開催日	場所	議題	参加者数
			・介護保険窓口申請の改善について	
			·令和4年度入退院支援部会活動方	
1	 今和 4 年 7 日 1 2 口 (プV)		針について	15人
1	令和 4 年 7 月13日(水) 		・北上市入退院支援ハンドブックの改訂	15人
		北上済生会病院	について	
			・入退院支援におけるルールづくりについて	
	令和4年10月13日(木)		・北上市入退院支援ハンドブック改訂作	
2			業について	14人
			・共通で利用できるシートの作成について	
	令和5年2月17日(金)		・北上市入退院支援ハンドブック改訂作	
3			業について	14人
			・共通で利用できるシートの作成について	

②認知症支援

●認知症サポーター養成講座

	開催日	実施団体	参加者数
1	令和4年4月6日(水)	北上信用金庫(新採用職員研修)	7人
2	令和4年7月21日(木)	つくし薬局	8人
3	令和4年8月17日(水)	有料老人ホームきたかみ	6人
4	令和4年8月19日(金)	有料老人ホームきたかみ	7人
5	令和4年8月24日(水)	小規模多機能ホームおにやなぎ	4人
6	令和4年9月14日(水)	小規模多機能ホームおにやなぎ	4人
7	令和4年10月5日(水)	北上市役所(新採用職員研修)	28人
8	令和4年10月14日(金)		
9	令和4年10月17日(月)	北上地区タクシー業協同組合	150人
10	令和4年10月24日(月)		
11	令和4年10月18日(火)	北上市役所健康づくり課	6人
12	令和4年11月8日(火)	北上ひまわり	2人
13	令和4年11月15日(火)	老人クラブ連合会女性部	154人
14	令和4年11月15日(火)	七十七銀行北上支店	8人
15	令和4年12月9日(金)	小規模多機能ホームおにやなぎ	2人
16	令和5年1月24日(火)	小規模多機能ホームおにやなぎ	3人
17	令和5年1月26日(木)	旭曙の会	13人

18	令和5年2月1日(水)	北上市シルバー人材センター	40人
19	令和5年2月2日(木)	専修大学北上福祉教育専門学校	29人
20	令和5年2月10日(金)	専修大学北上福祉教育専門学校	29人
21	令和5年2月14日(火)	ちくちくCafé参加者	5人
22	令和5年2月21日(火)	地域包括支援センターいいとよ	5人
23	令和5年2月28日(火)	民生委員児童委員研修会	75人
		合計	585人

●孫世代のための認知症講座

	開催日	実施団体	参加者数
1	令和4年6月29日(水)	北上市立南小学校	82人
2	令和4年6月29日(水)	北上市立和賀西小学校	19人
3	令和4年7月19日(火)	北上市立和賀東中学校	250人
4	令和4年8月31日(水)	北上市立飯豊小学校	98人
5	令和4年9月8日(木)	北上市立黒沢尻東小学校	1121
6	令和4年9月21日(水)	北上市立黒沢尻東小学校	112人
7	令和4年10月6日(木)	専修大学北上高等学校	16人
8	令和4年10月7日(金)	専修大学北上高等学校	17人
9	令和4年10月7日(金)	専修大学北上高等学校専北塾	6人
10	令和4年10月13日(木)	専修大学北上高等学校専北塾	12人
11	令和4年10月27日(木)	北上市立更木小学校	15人
		合計	627人

● I CTを活用した見守り体制づくり

スマートフォンアプリを活用した「オレンジセーフティネット」の運用

運用実績(捜索依頼件数) 2件

3か月毎にソフトバンクとの定例の打ち合わせを実施した。

●VR認知症体験会

開催日	場所	参加者	参加者数
令和4年10月13日(木) 14日(金)	専修大学北上高校	専修大学北上高校3年生	51人

●認知症カフェ「ふらっと」

回	開催日	場所	内容	参加者数
1	令和4年5月16日(月)	日本現	みんなで考えるこれからの認知症	5人
2	令和4年6月20日(月)	代詩歌	高齢者と運転免許	6人
2	○ 和 4 年 7 日 1 0 □ / 日)	文学館	認知症の初期症状	101
3	令和4年7月18日(月)	カフェス	あれ?っと思ったらすぐ相談を	10人
4	令和4年8月15日(月)	ペース	こんなときの介護保険	5人

5	令和4年9月19日(月)	日本現	老後のお金の管理と成年後見制度	9人
6	令和4年10月17日(月)	代詩歌	消費者被害にあわないために	5人
7	令和4年11月21日(月)	文学館	接し方でこんなにかわる認知症	10人
8	令和4年12月19日(月)	カフェスペース	ミニコンサート	23人

●認知症初期集中支援チーム

チームの稼働実績は無し

●認知症ワーキンググループ (認知症施策研究会)

	開催日	場所	内容	参加者数
1	令和4年4月7日(木)	市役所	令和4年度事業	7人
2	令和4年5月16日(月)	日本現代詩	認知症サポーター養成講座	11人
3	令和4年6月20日(月)	歌文学館	認知症サポーター養成講座 オレンジセーフティネット	9人
4	令和4年7月14日(木)	市役所	認知症支援チーム会議	9人
5	令和4年8月15日(月)	日本現代詩 歌文学館	認知症サポーター養成講座 チームオレンジ	7人
6	令和4年9月16日(金)	h oKko	認知症サポーター養成講座	7人
7	令和4年10月17日(月)	日本現代詩	認知症カフェ 事例検討会	7人
8	令和4年11月21日(月)	歌文学館	認知症カフェ 事例検討会	7人
9	令和 4 年12月16日(金)	h oKko	まちの保健室認知症相談コーナー	6人
10	令和5年1月18日(水)	総合福祉センター	認知症カフェ・チームオレンジ	8人
11	令和5年2月24日(金)	h oKko	認知症サポーター養成講座 チームオレンジ	7人
12	令和5年3月27日(月)	市役所	精神科受診 初期集中支援チーム	7人

●きたかみ認知症支援チーム会議北上医師会認知症専門医と認知症支援チーム会議

開催日	場所	内容	参加者数
令和4年5月13日(金)	北上済生 会病院	オレンジセーフティネット、会議体制	14人
令和4年7月22日(金)		会議の位置づけ	13人
令和4年9月16日(金)	h a l/l ca	モバイルクリニック、事例検討	15人
令和4年11月25日(金)	hoKko	事例検討会報告	9人
令和5年3月24日(金)		認知症検診、事例検討会報告	10人

●きたかみ認知症支援チーム会議事例検討会

開催日	場所	内容	参加者数
令和4年10月28日(金)	hoKko	運転免許、アルコール	8人

令和4年12月16日(金)		家族で支援することが難しいケース	7人
令和5年2月24日(金)	j	統合失調症が疑われるケース	7人

③診診連携・病診連携

●北上市在宅医療介護連携支援センター運営推進委員会

開催日	場所	内容	参加者数
		·令和 4 年度北上市在宅医療介護連	
令和4年7月8日(金)		携推進事業計画(案)について	10人
		・「相談業務統計報告」	
	北上済生 会病院	·令和 4 年度北上市在宅医療介護連	
		携推進事業報告について	
令和5年2月15日(水)		・次のビジョンの設定とロードマップの策定	10人
		について	
		・令和5年度事業計画方針について	

●在宅待機支援事業(県医師会受託事業)

利用件数 8件

④看取りの支援

開催日	場所	内容	参加者数
∆10.4 (T.1.2 (T		北上医師会在宅医療市民公開講座	
	日本現代	・在宅医療介護の経験から	100
令和4年12月10日(土) 	詩歌文学館	共催:北上市在宅医療介護連携支	100人
		援センター	

⑤心づもり支援(市民のケア選択支援)

●心づもり勉強会の開催

開催日	団体名	場所	参加者数
令和4年7月28日(木)	社協口内支部	口内地区交流センター	20人
令和4年8月23日(火)	社協黒北支部	堤ケ丘公民館	18人
令和4年9月12日(月)	社協黒東支部	黒沢尻26区公民館	27人
令和4年9月21日(水)	社協和賀支部	長沼2区公民館	22人
令和4年11月24日(木)	社協口内支部	口内地区交流センター	20人
令和5年2月7日(火)	社協二子支部	川端公民館	12人
令和5年2月24日(金)	社協鬼柳支部	鬼柳地区交流センター	34人
令和5年3月18日(土)	社協江釣子支部	荒屋公民館	19人

[※]上記の他、hoKkoまちの保健室でわたしのきぼうノート関連のミニ講座を実施。(10回)

●ノート改訂

12月にノート改訂(案)をノート作成班に配布し、1月に内容検討を実施した。

開催日	場所	内容	参加者数	
令和5年1月18日(水)	北上済生	・ノート改訂の方向性の再確認	451	
	会病院	・ノート改訂内容の検討	15人	

●第5回「きたかみACPセミナー」(初級コースのみ実施)

開催日		場所		
令和4年7月23日(土)		北上済生会病院を拠点としオンライン実施	30人	
	ACPの概念、	国のガイドライン、実践編などの講義		
講師/県立中部病院 副院長 星野 彰 氏・北上済生会病 内容 一夫 氏・ホームケアクリニックえん 院長 千葉恭一 氏 質疑応答進行/ホームケアクリニックえん 看護師長 高橋美保 主 催/北上医師会、北上市在宅医療介護連携支援センター		『病院 副院長 星野 彰 氏・北上済生会病院 副院:	長 柴内	
		ムケアクリニックえん 院長 千葉恭一 氏		
		/ホームケアクリニックえん 看護師長 高橋美保 氏		
		師会、北上市在宅医療介護連携支援センター		

※中級コースは令和5年度に実施する予定

●市立図書館「心づもり」展示コーナー

場所	内容		
中央図書館	「わたしのきぼうノート」の配布や介護予防、認知 症、老後の暮らし方に関する書籍紹介のほか、市 内の医師による「おすすめの 1 冊」コーナーを設置		
凸百跖	し、自分らしく幸せに歳を重ねるための心づもりに 関心を持ってもらった。		
	,,,,,,,		

⑥市民のヘルスリテラシー向上支援

●フレイル予防の普及啓発

きたかみいきいき通信の発行	12回
きたかみいきいきカレンダーの発行(1年分)	1 🗇

●きたかみいきいき体操の推進

体操グループ数	72グループ
参加者数	1,029人

●出前講座の開催

講座名	実施件数	参加者数
きたかみいきいき体操で健康長寿のくらしづくり	5件	52人

●hoKkoまちの保健室

内容	実施回数	延べ参加者数
専門職による相談会、運動講座のほか、運動体験等	39回	445人
	概ね週1回	

(2) 医療・介護人材の育成

→1.基本事業の(1)③研修・人材育成を参照

●認定看護師等による出前研修(新規事業)

申込開始:令和4年10月から

申込件数:7件

研修分野: ①感染管理 ②皮膚・排泄ケア ③摂食・嚥下障害看護 ④認知症看護

⑤緩和ケア ⑥救急看護

講師:上記研修分野①~⑥に係る認定看護師等

	開催日	事業所種別	研修分野
1	令和4年11月16日(水)	有料老人ホーム	③摂食・嚥下障害看護
2	令和4年11月30日(水)	認知症グループホーム	②皮膚・排泄ケア
3	令和4年12月8日(木)	有料老人ホーム	③摂食・嚥下障害看護
4	令和4年12月14日(水)	サービス付高齢者住宅	③摂食・嚥下障害看護
5	令和5年2月2日(木)	特別養護老人ホーム	①感染管理

※申込みのあった残り2件は令和5年度に延期して実施予定

●令和4年度岩手県在宅医療人材育成研修事業

開催日	場所	内容	参加者数
		北上医師会緩和ケア医療研修会	
	オンライン	・「緩和ケアにおける地域連携・協働に	
令和5年3月9日(木)	北上済生会	ついて」	58人
	病院	共催:北上市在宅医療介護連携支	
		援センター	

(3) 在宅医療介護連携推進事業の評価

未実施(2月20日時点で厚生労働省の地域包括ケア「見える化システム」未更新のため)

(4) 身寄りのない高齢者の支援体制の構築

●北上市地域連携ネットワーク会議への参画(北上市権利擁護支援センターとの連携)

日時	場所	内容	
令和4年9月28日(水)	hoKko	関係機関同士の情報共有、連携	
令和5年1月26日(木)	hoKko	・次年度の会議の進め方とテーマについて	
节和 5 年 1 月 2 6 日(本)	HOKKO	・相談先一覧表の活用について	

●医療従事者向け権利擁護研修会

日時		場所	参加者	数
令和4年10月20日(木)		岩手県立中部病院を主会場とし、花北病	三病院	完合計
		院・北上済生会病院はオンライン参加		54人
「制度の狭間や限り		界を踏まえた意思決定支援と権利擁護」		
中容	~"身寄りのない方"への支援を通じて考える~			
内容	講師/医療法人講	和会 荻野病院 イーハトーブ地域包括支援	ピセンター	
		管理者 釒	休 智之	氏

(5) その他

●北上市地域リハビリテーション事業説明会

日時		場所	参加者数	
令和4年7月20日(水)		北上済生会病院	34人	
内容 「北上市の地域リハビリテーション事業の概要」〜地域で取り組むフレイル予防			域で取り組むフレイル予防~	

説明者 北上市長寿介護課 包括支援係長 高橋直子、住吉香奈子保健師

●フレイル対策推進に係る医師との意見交換会

日時		場所	参加者数	
令和4年9月7日(水)		hoKko	16人	
・北上市の取り組		み紹介		
	•市内民間事業所	「等の取り組み紹介		
	・北上医師会(産	産業保健・スポーツ医学理事の先	生方)との意見交換	
内容				
北上医師会(及川浩平副会長、産業保健・スポーツ医学理事3元			・スポーツ医学理事3人)	
	療法士)			
北上市在写		宅医療介護連携支援センター、市長寿介護課		

3. 総括

今年度は、オンラインを活用しながら、少しずつ対面での研修が増え、コロナ以前の活動に戻りつつある兆しが見えた。これまでの研修事業を計画的に取り組んだほか、新規事業として「医療従事者向け権利擁護研修会」や「認定看護師等による出前研修」を実施し、医療介護人材の継続的かつ有効な人材育成に取り組んだ。

認知症サポーター養成講座は前年度の倍以上の37回で、のべ1,200人を超える参加者となり、孫世代のための認知症講座では小中高校生を対象に、講座を通して、認知症に対する正しい知識と理解を持つ市民を養成し、認知症カフェにおいては気軽に学べる機会を提供するなど、認知症に対する理解を深めるとともに、地域で支えあう体制を築くための取り組みを進めている。

約3年ぶりに集合型で開催したシン・ケアラボ@きたかみでは、みんなで描こう「重層的支援体制」のカタチをテーマに12月と3月の2回行った。コロナ禍がまだ落ち着かない状況ではあったが、2回とも60名を超える申し込みがあり、医療や介護関係者のみならず、障害福祉、保育、行政関係者の参加が増え、多職種の顔の見える関係づくりが一層進んだ。今後も多職種が集えるフラットな居場所として継続していく必要がある。

相談件数は前年度比で、16件(約13%)増加し、傾向としては、「かかりつけ医がいない」、「かかりつけ医がいてもうまく医療にアクセスできない」という背景から、緊急の受診が必要なケースが多かった。その他、主介護者の体調不良等で緊急の受け入れ先や、医療保険や介護保険、障害福祉制度に関する相談が寄せられた。その多くは一人暮らし高齢者や身寄りがない人、認知症高齢者、高齢・障がい世帯、低所得者世帯、虐待などのケースであり、高齢者や、医療・介護分野にとどまらない重層的な関わりと長期の支援が必要であることが見えてきた。

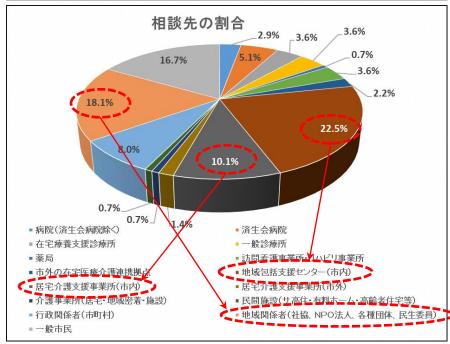
すぐには解決に至らない複雑なケースが増加しているが、市民も含む複数の関係者が支え、関わり続ける 伴走型の支援体制と、必要なタイミングを逃さずに介入する、課題解決に向けた重層的支援体制の確立が 必要であり、これまで当協議会で築いてきた医療・介護・行政の連携体制を土台として、継続して、更なるネットワークの構築を目指すことが必要である。 在宅きたかみ「相談業務統計」(R4.4月~R5.3月)



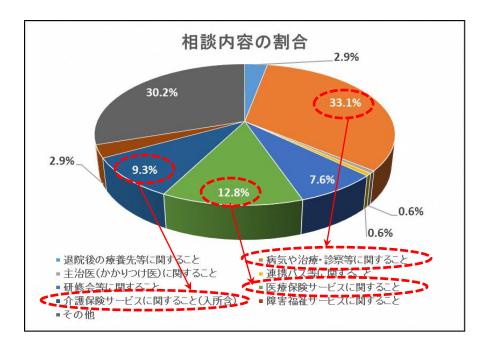
令和4年度の相談件数は 138件と、昨年度と比較して16件の増、コロナ禍等で落ち込んだ令和2年度比で33件の増となった。138件のうち、新規相談が81件(約59%)と半数以上を占めた。



相談は春先と10月以降に多い。7、8月は極端に少ない。要因は不明だが上半期の業務で様々な問題、課題が見えてくるからではないかと推察される。



相談先では地域包括支援センターが 22.5%(31件)と最多、以下、地域関係者 18.1%(25件)、居宅介護支援事業所 10.1%(14件)となった。一般市民の相談も受けているが、生活困窮や複雑・困難ケース、コロナ感染の後遺症などの継続相談に対応したものである。



相談内容は、「病気や 治療・診察等に関すること が 33.1%(57 件)と多く、 以下、医療保険 12.8% (22 件)、介護保険 9.3% (16 件)となっている。その 他の件数も52 件と多い が、主に一般市民からの 相談で、上記の理由と同 様であり、複数回にまたが るため、件数が多くなる。